

年齢・リスクに応じたCheck-Upシリーズのおすすめ方法

年齢	乳幼児期 (~5歳)		学齢期		成人期 (~高齢期)				要介護者など (高齢期)				
	[根面露出なし]		[根面露出あり]		[根面露出なし]		[根面露出あり]						
う蝕リスク	毎食後	就寝前	毎食後	就寝前	毎食後	就寝前	毎食後	就寝前	毎食後				
高	foam 950ppmF 販売名: チェック・アップフォームBa		フッ化ナトリウム 洗口液0.1% (ライオン) [®] 450ppmF		フッ化ナトリウム 洗口液0.1% (ライオン) [®] 450ppmF		フッ化ナトリウム 洗口液0.1% (ライオン) [®] 450ppmF						
中	ぶどう 販売名: チェック・アップコードモBa	バナナ 販売名: チェック・アップGXCa	ストロベリー 販売名: チェック・アップコモBa	アップル 販売名: チェック・アップコモBa	グレープ 販売名: チェック・アップコモBa	グレープ 販売名: チェック・アップG0a	ピーチ 販売名: チェック・アップG1a	レモンディ 販売名: チェック・アップG2a	マイルド 販売名: チェック・アップSTeA	マイルド 販売名: チェック・アップSTeB	ミント 販売名: チェック・アップGZaA	rootcare 販売名: チェック・アップRAa	foam 950ppmF 販売名: チェック・アップフォームLbB
低	kodomo500 500ppmF		kodomo 950ppmF		standard 1450ppmF		rootcare 1450ppmF						

● フッ化物高濃度配合品 (1450ppmF) の6才未満への使用は控え、子供の手の届かない場所に保管してください。
※ 1日1回食後または就寝前に洗口してください。その他用法及び用量、使用上の注意などについては、添付文書をご覧ください。

根面が露出した口腔内
おすすめの う蝕予防ハミガキ

Check-Up
rootcare

フッ化物
高濃度配合
1450
ppmF



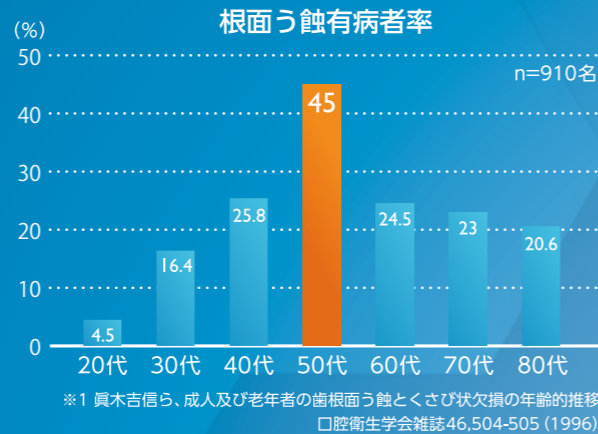
仕様、入数、価格

商品名	Check-Up rootcare	医薬部外品	販売名: チェック・アップRAa
容量 / 個	90 g		
内装入数	10 個		
メーカー希望 患者様向け価格 / 個	850 円		※価格には消費税は含まれません

成分

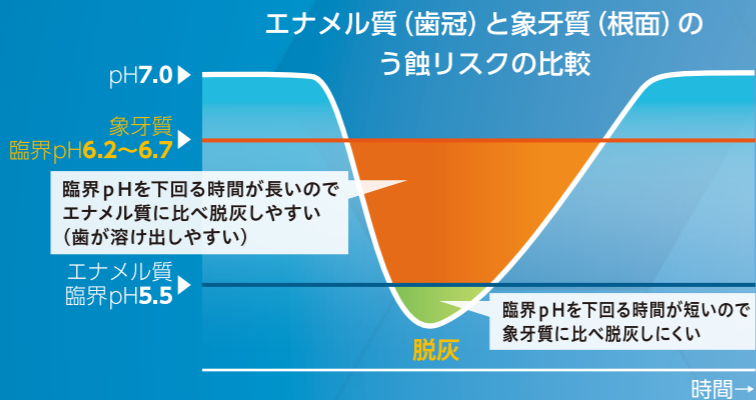
湿潤剤	… ソルビット液、プロピレングリコール
コーティング剤	… DL-ピロリドンカルボン酸ナトリウム液 (PCA)、 ヒドロキシエチルセルローズジメチルジアリルアンモニウムクロリド (カチオン化セルローズ)
薬用成分	… 硝酸カリウム、フッ化ナトリウム (フッ素として1450ppm)、塩化セチルピリジニウム (CPC)
粘度調整剤	… 無水ケイ酸、キサンタンガム
粘結剤	… カルボキシメチルセルローズNa、カラギーナン
香味剤	… 香料 (マイルドミントタイプ)、サッカリンNa
発泡剤	… ヤシ油脂肪酸アミドプロピルベタイン液
pH調整剤	… 水酸化Na
着色剤	… 緑3、黄4

50代の45%は 根面う蝕が あります。^{※1}



根面は歯冠部より う蝕になりやすい。

根面(象牙質)は軟らかく、弱い酸性度(6.2~6.7)で脱灰するとされています。容易に酸に侵されやすい。臨界pH(歯質が脱灰を始めるpH)を下回る時間が長く、う蝕のリスクが高まります。



ヌーブ硬さ	
エナメル質	400KHn
象牙質	70KHn

※保存修復学21,第4版,永末書店,2011

歯科医師・歯科衛生士の声

歯が残る高齢化時代、根面う蝕が重要な課題

これからは大人のう蝕の予防が大切です。特に根面う蝕は発見しづらく、治療も大変なので、プロケアとセルフケアを組み合わせ、いかに予防するかが臨床現場での大きな課題です。



歯周病との戦いが終わると、根面う蝕との戦いが始まる

歯周病の治療で感じる事は、浮腫性の歯周病の場合など特に、歯周病が治まってくると歯肉が退縮して根面が一気に露出するケースが少なくありません。また、口腔内細菌数の変化も相まって、根面う蝕のリスクが高まると感じています。

歯周病とう蝕の近くて密接な関係

歯周病の進行、改善とともに根面の露出が問題となります。エナメル質部分のう蝕が少なかった患者さんでも油断はできません。わたしたちは、最初に個々の患者さんの歯周病の病状を把握し、どこがリスク部分になるのか理解しておかなければなりません。



根面う蝕予防のポイントはコラーゲンの分解防止とミネラル流出防止

根面う蝕は、歯周病治療との関連も強く、特にスクレーピング、ルートプレーニング後の確実なケアが望まれるところです。実際の根面はエナメル質より溶解しやすく、カルシウム、リン酸、ミネラルの流出と、タンパク成分であるコラーゲンの分解防止がポイントになります。

根面が露出している患者様の う蝕予防はどうされていますか？

根面が露出した口腔内におすすめの う蝕予防ハミガキ

コーティング成分

PCA
(ピロリドンカルボン酸)

露出した象牙質表面のコラーゲンをコーティング。さらに、フッ素を長く留める。

う蝕予防

NaF 1450ppmF
(フッ化ナトリウム)

フッ化物高濃度配合で、エナメル質と象牙質のう蝕を予防。

知覚過敏の症状を防ぐ

KNO₃
(硝酸カリウム)

歯髄神経の興奮を鎮め、痛みの伝達を制御し、知覚過敏の症状を防ぐ。

歯肉炎・口臭予防

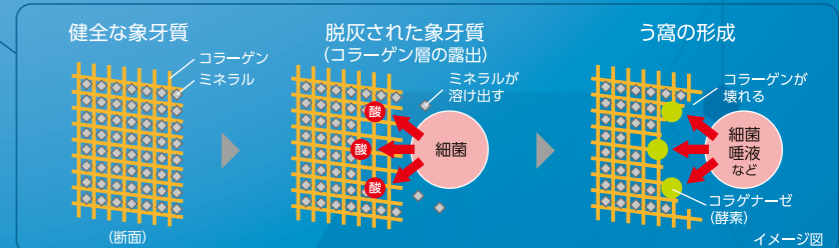
殺菌成分 CPC
(塩化セチルピリジニウム)

口腔内の浮遊菌を殺菌し、歯肉炎・口臭を防ぐ。

- 象牙質にもやさしい研磨剤無配合ジェルタイプ
- 低発泡、低香味で丁寧なブラッシングができ、少量洗口が可能
- 高齢者にも見やすいクリアブルーのジェル

根面う蝕の発症メカニズム

プラーク細菌が出す酸によって象牙質表面から脱灰が起こり、ミネラルの溶出に伴いコラーゲンが露出。次いで、細菌が出すタンパク質分解酵素であるコラゲナーゼによってコラーゲンが分解し、う窩が形成されます。



	無機質	有機質+水 (コラーゲン)
エナメル質	96%	4%
象牙質	70%	30%

PCA配合

コーティング剤PCA(ピロリドンカルボン酸)が露出した象牙質表面のコラーゲンをコーティング。さらに、フッ素を長く留める。

